

一足早く祝敬老

七百人もが出席

恒例の敬老会が、八月二十九日黒崎中学校体育館で、七十歳以上のお年寄り七百人(該当者は九百三十六人)が出席し、今年から町の主催で盛大に行われました。

毎年、学校の夏休みを利用して実施して来た敬老会は、昨年まで公民館の主催でしたが、今年から町の主催に変わり、午前九時三十分、石黒助役のあいさつに始まり浅妻町長の式辞、各来賓の祝辞の



中で「明治、大正、昭和の三代を生きぬき、国や地域社会のために尽して来られた皆さんに敬意を表

短歌 敬老会に招かれて

- 八十八歳以上は、二十四名の数なり、人口二万人の町に
- 最高は九十五歳、九十歳までの十二名は女性が占めぬ
- 人口は二万の中に七十歳超えたる者は百三十六名
- 七十歳を迎えて新規に招かれし、百十三名が基盤となるや
- 招かれし七十歳より七十四歳の、者に半分程の数が占めらる
- 七十五歳の吾が同年は中心か、六十三名の数に減りたり
- 八十歳は十五名らし、五年後は吾が同年は四分の一か
- 九十二歳は五名らし、長寿者多き欣ぶべかり
- 戦いに死したる者は幾人か、吾が同年を憶いぬべかり
- たわ安く生き来し過去と思わねど長寿の列に入るを欣ぶ
- 吾れ先か人が先かは知らねども、何時終らむも悔残すまじ
- 百歳を超えたる者が全国に、九百二十七名の数に至ると

昭和五十四年八月二十九日
中学通り 酒井庄平



▲答辞をのべる藤尾賢治さん
▶今日が一番楽しい日とか……

日・中親善菊花大会

実現か？

黒崎町菊花会では、日本と中国の親善、友好を図るため、ひいては新潟県と中国、本町と中国の文



化の交流、実現を目指し「日中親善菊花大会」の開催を計画しています。これは、鄧小平副首相が日本を訪問した際、本国の菊の見事さを賞賛されたことを、本町の菊花会が着目、是非、菊花の親善使節団を招待し、本町と中国の友好を更に深めようというもので、これが実現するよう、みなさんのご支援を節にお願ひ致します。

正しい教誨 親しさの中にも 節度を

「他人行儀」という言葉がありますが、敬語は、ある意味で自分と相手との間に、だて、距離を置く表現でもあります。その点、お互いにくつろぎ、心を許し合う家庭では、敬語にあまりとらわれない自由な会話がほとんどでしょう。といっても、世代や家族構成、それに家風などの違いから一概にはいえません。家庭での言葉遣い——要は、親しさの中にも節度があつて、他人に聞かれても恥ずかしくないような話し方が望ましいといえるでしょう。

また、子供にとっては、家庭での言葉遣い、とくに母親から受ける言葉のしつけが大きな意味をもっています。

「はい」「行ってまいります」「(行ってきます)」「ただいま」「おやすみなさい」など、日常のあいさつができ、同時に他人に対してハキハキとした応対ができるようになるのも、幼児期からの生活習慣が大きいものを見られます。子供は家庭での会話を耳にしながら、無意識のうちに自分の言葉遣いを身につけていきますから、親の責任は大きいといえます。

子供も中学、高校生ぐらいになったら、自分の家族について「お父さんが……」ではなく「父が……」というように教えること、これも大切なことです。

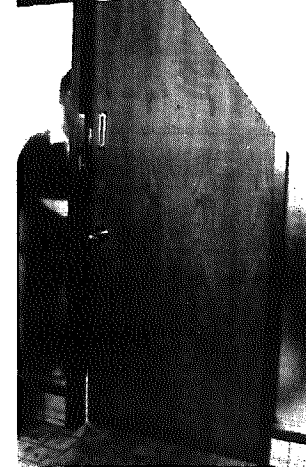
空き巣ねらいは 窓々々と玄関から

空き巣ねらいは、どこから侵入するのが一番多いか——なんと、玄関です。あなたの留守の間に、いや、あなたがテレビを見ている時、食事をしている間に、堂々と玄関から入っているのです。

昨年一年間、本町で発生した空き巣は、三十二件、このほか夜間のしび込み四件、事務所荒し二件、倉庫破り二件、その他二十四件、合計で六十四件にものぼっています。

窓から入る場合は、その窓が植込みやへいなどのため、外から見えないうちに入ることが多いようです。

ところで、なぜ玄関からの侵入が一番多いのでしょうか。それは



いでしょう。こゝろで、なぜ玄関からの侵入が一番多いのでしょうか。それは

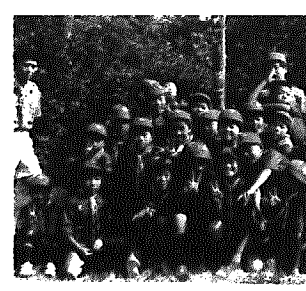
空き巣ねらいの被害防止

空き巣ねらいの被害を防ぐのは、ふだん家にいることの多い主婦の方——あなたが家を守る「カギ」を握っているのです。くれぐれも「用心」。

ほんのちよつとの間でもカギを忘れずに

空き巣ねらいは、カギのかけ忘れを目ざとく見つけます。とくに玄関には全神経を集中して見ます。から、くれぐれも用心ください。また、空き巣ねらいのひと仕事「所要時間」は「カギ開け三分物色五分」といわれるほど素早いものです。

ですから、ほんのちよつと、ほんの五分が、実は危ないのです。外出のときは必ずカギをお忘れなく。



君もスカウトに

- カブスカウト 小学二年〜五年の八月まで
- ボイススカウト 小学五年の九月から中学の三年まで

※入隊希望者は
渡 辺宅 (7) 4043
長谷川宅 (7) 3166 へ

出かけるときは、隣近所に一声かけて

空き巣ねらいは「仕事中」に入と顔をあわすのを極端にきらいます。もし、隣近所の留守の家に人が来て、不審に思われたときは、「どちらをお訪ねですか」などとひと声かけてください。空き巣ねらいは、その場をいいつくろって退散するでしょう。また、ひと声かけると、相手の顔などが強く印象に残り、あとで犯人逮捕に協力できるなど地域ぐるみの防犯運動に役立ちます。

そのほか、留守中に新聞などが玄関先にたまる、空き巣ねらいに目をつけられますから、隣近所の人に頼んで、とっておいてもらうようにしましょう。

池の平で、総勢四十九名の参加のもとで規律正しい、団体生活を送りました。

初めてキャンプの経験をする、スカウトが多かったの心配していましたが、さすが「スカウト」班長の指示どおり、テキパキとテントを張ったり、かまどを作ったり、ご飯を炊いたり、そのご飯の味は最高?

今回のキャンプのハイライト、ハイキング(七キロメートルの徒歩)目的の苗名滝へ到着。スカウト達はバテてしまい食欲なし——昼からはプールで大いにハシヤキまくり、今回のキャンプで一番楽しかった様子。

全員ケガも病氣もすることなく予定どおり帰途につききました。